

令和8年6月18日
福祉総務課

田口八重子さん写真展

北朝鮮による日本人拉致問題は、その発生からかなりの年月が経過していることから、被害者及びその家族の高齢化が深刻な問題となっており、一刻も早い解決が望まれています。

本市出身の政府認定拉致被害者である田口八重子さんが昭和53年6月29日に拉致され、今年で48年になることから、拉致問題の早期全面解決を願うとともに、市民の関心を高めるため、下記のとおり写真展を開催します。

記

- 日時 6月25日（木）～6月29日（月）
木・金・月曜日 10:00～19:00
土・日曜日 9:00～18:00
（署名活動は10:00～17:00）
- 場所 中央図書館
（川口市川口1-1-1 キュポ・ラ5階）
- 共催 拉致問題を考える川口の会

田口八重子さん写真展

..今年で拉致されて48年の歳月が過ぎてしまいました..



この写真は、拉致直前、22歳の八重子さん。
幼い2人の子どもを母の手一つで育てるための就職活動用に撮った写真。

～田口八重子さんを知っていますか？～

田口八重子さんは、昭和30(1955)年に川口市で生まれました。
昭和53(1978)年、22歳のときに行方不明となり、
平成14(2002)年、北朝鮮が拉致したことを認めました。
拉致問題の解決には、国民世論の盛り上がりが大変重要です。
市では拉致問題に対する関心を一層高めていただくため、写真展を開催します。(入場無料)

【場所】 中央図書館 (川口市川口1-1-1 キュポ・ラ5階)

【日時】 令和8年6月25日(木) ~ 29日(月)

※署名活動は10時~17時まで(いただいた署名は、国へ提出します。)



市ホームページ

【問い合わせ先】川口市福祉部福祉総務課 048-259-7929

消えた川口の5人

拉致被害者 田口八重子さん と 川口に関する特定失踪者の方々
特定失踪者とは 北朝鮮による拉致の疑いの排除できない失踪者の方々です
忽然と姿を消した特定失踪者は全国で800人以上確認されています
今も北朝鮮で大勢の方々が1日も早い救助を待ち望んでいます
…すべての拉致被害者の救出を願って…



たぐち やえこ
田口 八重子 (22)

飲食店員

S30.8.10生まれ

S53. 6. 29 拉致

1歳と2歳の子を残して、東京・池袋から北朝鮮に拉致される
本籍 川口市

日本政府が認定する拉致被害者の一人



いのうえ かつよし

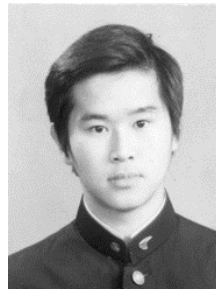
井上 克美 (21)

電気工事士

S25. 6. 8生まれ

S46. 12. 29 失踪

川口市内で忘年会後、友人と別れその後
行方不明、長男が生まれる直前だった



ふじた すすむ

藤田 進 (19)

東京学芸大1年

S31.6.16生まれ

S51. 2. 7 失踪

新宿にガードマンのアルバイトに行くと
言って川口市の自宅を出たまま行方不明
川口西中、浦高卒



あらかき あきら

新木 章 (29)

銀行員

S22.10.16生まれ

S52. 5. 21 失踪

川口市の自宅から外出したまま行方不明
川口南中、川口商業卒



ささき えつこ

佐々木 悦子 (27)

銀行員

S38.12.6生まれ

H3. 4. 22 失踪

会社に行くと言って浦和市の家を
出たまま行方不明
岸川中、川口女子高卒
脱北者による目撃情報がある

あなたの身近で消えた人はいませんか？

北朝鮮による拉致は日本海側だけでなく日本国中どこでもありました

あなたの知っている 情報をお寄せ下さい

<情報の連絡先・問い合わせ先>

特定失踪者問題調査会

TEL 03-5684-5058

拉致問題を考える川口の会では毎月第1日曜日（川口駅前）、救う会埼玉では毎月第2日曜日（浦和駅前）
午後2時から2時間、街頭活動をしています。

拉致被害者の家族、特定失踪者の家族が街頭に立ち、救出を訴えて署名活動をしています。
皆様のご協力を宜しくお願いいたします。また、ボランティアも随時募集しています。

ブルーリボン は 拉致被害者救出運動のシンボルマークです

拉致問題を考える川口の会 代表 前原 博孝 090(4423)8097

